

5・19の行動

主催者のみで継続開催！

9条改憲・検察法案をやめさせよう！！
「三密」避けて地域でも、行動を！



安倍首相はコロナ感染で命と暮らしが危機にさらされている現在も、改憲へ執着しています。しかも自分の身を検察から守るための「検察庁法改正案」を国会に上程し強行しようとしています。この法案は三権分立を破壊し、“総理独裁”政治を一層生み出す危険性が高まります。多くの抗議

の声があがっています。コロナウイルスとの闘いのために、政権や国会と国民の共同の取り組みが必要な今、この法案こそ不要そのもので、廃案を求めましょう。

5月「19の日」行動は、街頭で多数あつまる「演説会&デモ」は中止します。かわりに、4月19日と同様、安倍政権にモノ申すスピーチを、各グループの代表の皆さんだけ集まりおこないます。（京都市役所前午後6時半～7時）

各地域や団体でも、「19の日」を安倍政権にモノ申す日と位置づけて、短時間でも、サイレントスタンディングなど、アピール行動をしましょう。

とき **5月19日（火）**

午後 **6時30分～7時**

演説会・デモは中止（スタンドアピールのみ）

ところ **京都市役所前（御池通側歩道）**

呼びかけ **戦争をさせない京都1000人委員会**